
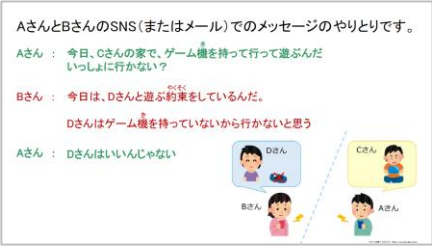


# おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	分類	想定される学習内容	内容	活用ソフト
小	34	C.学びに向かう力、人間性等	情報モラル・情報セキュリティ	SNSの使い方とマナー	オクリンクプラス
授業内容	インターネットを使ったメッセージのやりとり				共有コード  pb01JQDV6PES41CNZHDTJEZBYVC0
	準備： ・共有コードを使用してカードを取得する。 ・準備した入力用カード①、②、③、④を子供たちのマイボードに送信する。 ・みんなのボードに①、②、③、④の4つのボードを作成する。				提示資料 
	授業の流れ： 1. 提示資料でAさんとBさんのSNS（またはメール）でのメッセージのやりとりを確認する。 <div>Aさん「今日、Cさんの家で、ゲーム機を持って行って遊ぶんだ。いっしょに行かない？」 Bさん「今日はDさんと遊ぶ約束をしているんだ。Dさんはゲーム機を持っていないから行かないと思う」 Aさん「Dさんはいいんじゃない」</div>				入力用カード <div>①Aさんの「Dさんはいいんじゃない」とは、どういう意味だと考えられますか。いくつかあげましょう。</div> <div>クリックしてテキストを編集</div>
	2. カード①「Aさんの『Dさんはいいんじゃない』とは、どういう意味だと考えられますか。いくつかあげましょう。」に各自、入力する。みんなのボードの①に送り、共有する。 3. カード②「あなたがBさんだったら、どのように返信すればよいと思いますか。」に各自、入力する。みんなのボードの②に送り、共有する。 4. カード③「『Dさんはいいんじゃない』を、自分の伝えたいことが正しく伝わる言いかたに書きかえてみましょう。」に各自、入力する。みんなのボードの③に送り、共有する。 5. カード④「SNSやメールなどのインターネットを使ったメッセージのやりとりで、どのようなことに気をつけたらよいと思いますか。」に各自、入力する。みんなのボードの④に送り、共有する。				<div>②あなたがBさんだったら、どのように返信すればよいと思いますか。</div> <div>クリックしてテキストを編集</div>
情報活用能力upのためのポイント	言葉の選び方によっては意味が複数想定できること、及びそのような時にどう対応するかを体験します。				
おすすめポイント	4つの発問それぞれを共有し、確認することで、自分事としてとらえつつ、様々な意見に触れることができます。				イラスト出典：いらすとや <a href="https://www.irasutoya.com/">https://www.irasutoya.com/</a>